

4-9 伊豆半島の重力変化

Gravity Change in the Izu Peninsula

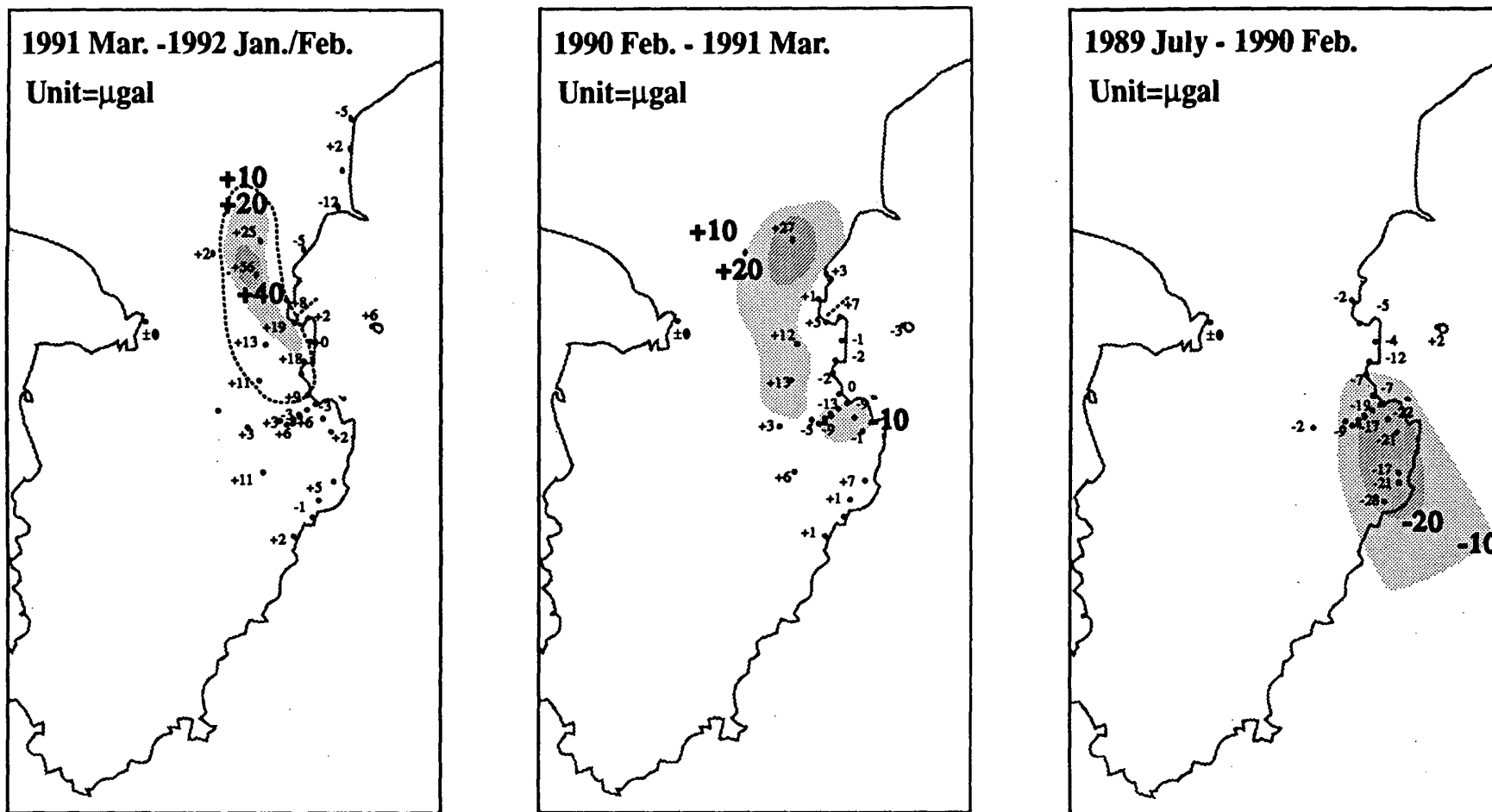
東京大学地震研究所測地移動班

Earthquake Research Institute, University of Tokyo

同一重力計による繰り返し測定の結果を第1図に示す。いずれもBM-9402(沼津市)を不動点と仮定している。測定精度は±5ないし10 μ galと見積もっている。なお重力計のスケールエラー、サイクリックエラーは補正してある。

この図の主な特徴は以下のとおりである。

- (1) 1980年代に継続していた、伊東市付近の異常な重力変化は1990年代になって、ほとんど鎮静化している。
- (2) 現在の変動の中心は伊豆半島をさらに北上しているように見える。



第1図 伊豆半島における1989年以降1992年3月までの重力変化

Fig. 1 Gravity Change in the Izu Peninsula since July 1989 until March 1992.